

ごめんやす

同窓会訪問記・サッカー部OB会

残暑厳しい九月十七日、土曜日の午後、山城高校グラウンドに砂煙をあげて、小・中学生一五〇名の参加で「釜本邦茂サッカー教室」が開催されていました。

教室終了後、久々の釜本氏の帰洛を機会に森貞男先生、釜本邦茂氏を囲み、OB有志八名で親睦会がもたれました。

山城高校から五十メートル程先に、サッカー部OB故大谷氏夫人の経営する鉄板焼「山城」に集まった十名の、サッカーの大会プレーを着に、親睦が深められました。

年代は二回卒業生の森先生から三回渡辺氏、十五回釜本氏、十六回朝倉氏、十八回浜頭氏、二十六回中川氏、二十七回豊島氏、三十二回上田氏、三十四回谷口氏、徳田氏と年代差はありますが、話題の中心はやっぱりサッカープレーのことであって、つきるところがないようです。サッカー部OB会は一月三日の初蹴りに始まり、六月中旬のOB会、お盆と十一月のOB戦とサッカーボール中、心に親睦会が開催されています。OB幹事会、世話人会がきつちりとしていて、長く続いているということです。平成十年には「サッカー部創部五十周年記念誌」が刊行されています。